

熊本市社会福祉協議会 東区事務所だより 秋号

H28年9月発行
熊本市社会福祉協議会
熊本市東区錦ヶ丘1-1
Tel096-282-8379

熊本地震の発生から4カ月・・・

熊本地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
熊本市社会福祉協議会では、災害ボランティアセンターを設置して、被災された方に対する住宅の復旧活動や生活面のサポートを行ってまいりました。全ての依頼に対して、希望に添える活動が出来ずに心苦しくもありますが、少しずつ震災前の生活に戻っていく方々の姿を目にし、前進していることを実感しています。東区事務所においては、災害対応のため5月末まで通常業務を休止し、地域の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。6月より通常業務を再開するとともに、災害ボランティアの周知徹底と、ニーズの整理に努めているところです。

【災害活動に関するこれまでの主な動き】

- 4月19日～21日 聞き取り調査（東区・秋津方面） 救援物資の仕分け（うまかな・よかなスタジアム）
- 4月22日 災害ボランティアセンター設置（花畑広場）
- 4月30日 東区サテライト設置（真如苑駐車場）
- 5月6日～6月17日 生活福祉資金・特例貸付（緊急小口資金）受付
- 5月14日 城南・富合サテライト設置（南区役所城南支所内）
- 6月1日～ 区事務所 通常業務再開
- 6月15日～仮設住宅等への引っ越しボランティア受付開始
- 6月20日～生活福祉資金・特例貸付（福祉費）受付開始
- 7月1日～ 災害ボランティアセンターの移転・サテライトの集約（動植物園駐車場）
- 7月15日～被災者相談支援（市総合体育館）



東区サテライトの運営を支えて下さった皆さんに感謝



5月22日には 東区82件の依頼に対し、のべ454名の方に活動していただきました！！



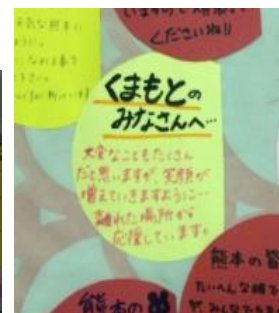
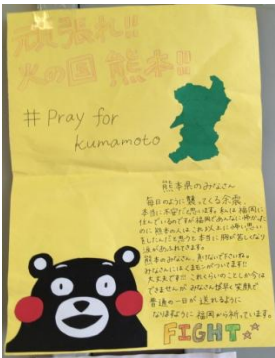
8月22日現在の対応状況、東区2,596件のうち 作業完了1,677件 キャンセル863件 未完了56件





東区サテライトの運営にあたっては、社会人や学生のボランティアさん・団体ボランティアの皆さん・災害支援プロジェクト会議の皆さん・応援社協の皆さん・真如苑SeRVの皆さん・消防ボランティアの皆さん・DAWボランティアの皆さん・その他たくさんの方々を支えられた毎日でした。現在は、本部に集約して災害ボランティアセンターの運営を継続しています。

たくさんの方々から心のこもった応援・メッセージ



被災された方への励ましのメッセージや、ボランティアへの労い・お礼の言葉、遠方から団体ボランティアさんが届けて下さった物資や食料などに、元気をもらいました！

また、高知県四万十町の窪川小学校からは、市社協へ支援金を頂戴しました。応援して下さいました全ての方々に心よりお礼申し上げます。

これからのサポート

予想していなかった震災から4ヶ月が過ぎ、長く避難所生活をされていた方々の中にも、ようやくご自宅に戻ることが出来る方、新しい住居へ入居する方など、それぞれの生活が動き出していることと思います。東区事務所のこれからの取り組みの一つとして、仮設住宅等の新しい環境で生活する方々に、ふれあいサロンの立ち上げや中学生ジュニアヘルパーとの交流を通して、新しいコミュニティづくり・孤立の解消に努め、息の長いサポートを行ってまいりたいと思います。